

対象者
こんな方へ
お勧めです

- ・ 京都大学が提供する技術テーマに関連性のある企業様
- ・ 自社製品や OEM 製品の開発・改良を模索している企業様
- ・ 外部リソースを用い、イノベーションを図ろうとする企業様

※大企業・中小企業問わず、
ご参加可能です

マッチング
会概要

技術テーマに関心のある企業様に対し、マッチング会を通じて、京都大学・TLO 京都との技術説明・個別面談の場を提供します。



当日、会場までお越しいただきます。
静岡県産業経済会館 3 F 特別会議室
(静岡市葵区追手町 4 4 - 1)

お申込みの際、関心のある技術テーマをご選択※ください。

1テーマ当たりの
内容・時間

技術説明 10 ~ 30 分
個別面談 30 分

※複数選択可

個別面談会 会場

当日のタイムスケジュール

※個別面談の前に、京都大学・TLO 京都より「各技術に関する事前説明」を行います
※事前説明及び個別面談は、会場に設置した P C を通じた W E B によるオンライン方式となります

11/15 Mon	時 間	ブース A	ブース B	ブース C
		1 技術テーマ 移動装置、移動搬送 機構、駆動ユニット を備えた機械構造	2 技術テーマ メッキ排水処理方法 3 技術テーマ 潤滑剤及び SRT 材料 4 技術テーマ 異物検出装置	5 技術テーマ 耐震構造体及び耐震家屋 6 技術テーマ 土砂災害予測装置、斜面崩壊 予測、ハザードマッピングの ための現地情報同化方法
	13:30 ~ 14:00	各技術の事前説明	各技術の事前説明	各技術の事前説明
	14:00 ~ 14:30	面談枠①	面談枠④	面談枠⑦
	14:30 ~ 15:00	面談枠②	面談枠⑤	面談枠⑧
	15:00 ~ 15:30	面談枠③	面談枠⑥	面談枠⑨

「京都大学・TLO 京都」知財マッチング会へのお申込み方法

関心のある技術テーマをご選択いただいた上で……

P C にてお申込みの場合 ↓

マッチング会 専用 W E B サイト内「お申込み
フォーム」よりお申込みください。

京都大学 静岡県産業振興財団



スマホ・タブレットでお申込みの場合 →

右記、Q R コードから、W E B お申込みフォームにお
入りください。



W E B お申込みフォーム

※面談枠には限りがありますので、お早めにお申込みください

製品化を目指し、弊財団が伴走します

マッチング会終了後においても、弊財団スタッフや技術コーディネーターが、継続的にハンズオン支援を行います。
積極的にご活用ください。

- N D A
- メディア向け製品発表会の開催
- マーケティング・販路開拓
- ライセンス契約
- 補助金・助成金の活用 他

お問い合わせ先

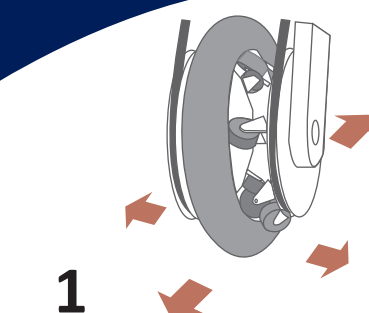
お気軽にお問合せください。

(公財) 静岡県産業振興財団 革新企業支援チーム
静岡市葵区追手町 44-1 静岡県産業経済会館 4 階



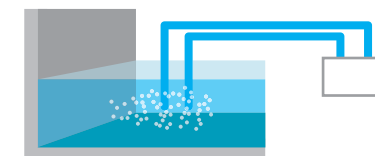
054-273-4434 (担当 高橋・兼子)

自社のモノづくりに、「京都大学の発明」を活用
自社製品・自社技術に新たな付加価値を



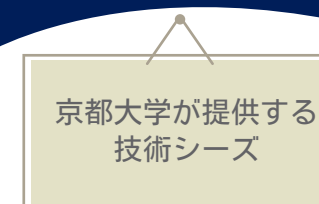
1

技術テーマ
移動装置・移動搬送機構
駆動ユニットを備えた機械構造



2

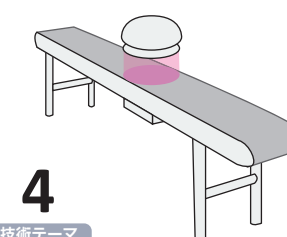
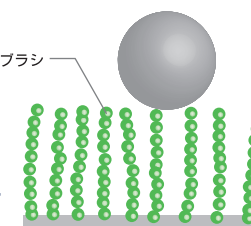
技術テーマ
マイクロバブルを利用したメッキ排水処理方法



京都大学が提供する
技術シーズ

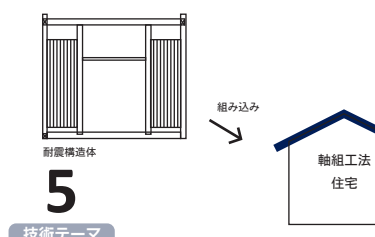
3

技術テーマ
潤滑剤および SRT 材料



4

技術テーマ
異物検出装置及び異物検出方法



5

技術テーマ
耐震構造体及び、この耐震構造体が
組み込まれた耐震家屋



6

技術テーマ
土砂災害予測装置、コンピュータプログラム・
斜面崩壊予測方法 他

知財の
提供

京都大学・TLO 京都

知的財産 マッチング会

京都大学で生まれた発明・研究成果を、静岡県内の企業の皆様に紹介する知財
マッチング会を開催します！京都大学が有する特許技術を活用し、自社の製品開
発・技術課題解決に活用できるチャンス！！この機会をお見逃しなく！

「京都大学の発明」との出会いから、
実用化まで一貫サポート

開催日時 : 令和 3 年 1 1 月 1 5 日 (月) 13:30 ~ 15:30

知的財産の提供 : 京都大学 産官学連携本部

主催 : 公益財団法人静岡県産業振興財団

共催 : 株式会社 TLO 京都 一般社団法人静岡県発明協会



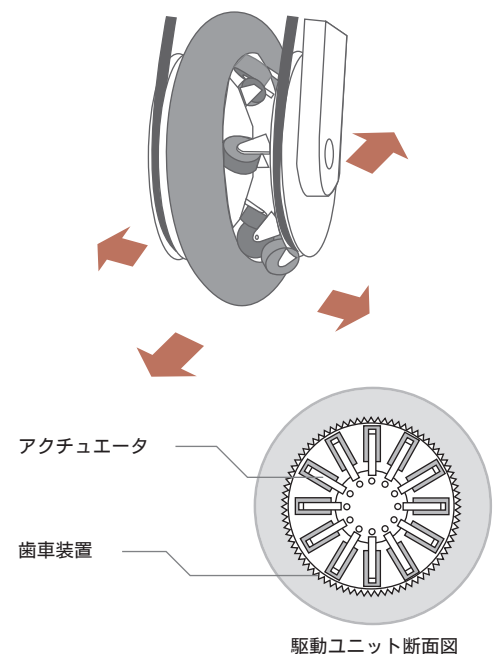
参加無料

2021
11/15

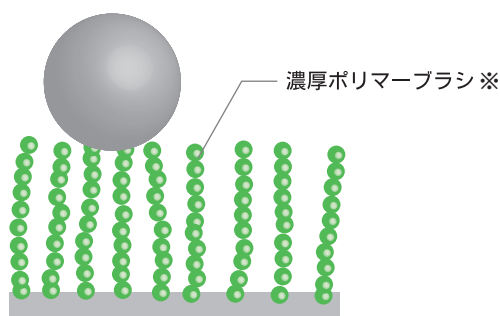
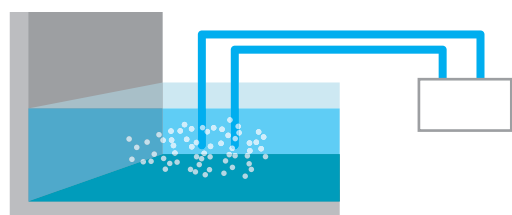
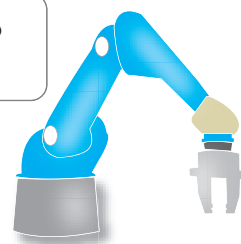
13:30 ~ 15:30 (Mon)

SIF 公益財団法人
静岡県産業振興財団

※イラストはイメージです



広い稼働領域と駆動源の有効利用を実現



1

技術テーマ

移動搬送機構

特許 第 6618170 号

全方向に進むことができるオムニホイールの駆動装置を簡素化するための機構。ロボットや搬送機などで用いられるオムニホイールであるが、ホイール機構が複雑になりがちである。本発明機構では、クラッチを独自構造に配置した駆動機構により、これを解決した。駆動機構の軽量化、コスト低下に貢献する。

移動装置・移動搬送機構

特許 第 6854508 号

簡単な構成で横方向にも移動できる移動装置。車椅子などにおいて、車輪が配置されるユニットが左右それぞれで横方向に展開可能な構造。これら車輪ユニットを交互に固定・展開させることにより、特殊な車輪を使用することなく横方向への移動が可能となる。

駆動ユニット

特許第 5846435 号

歯車装置にアクチュエータを組み込んだ駆動ユニット。本発明の駆動ユニットは、歯車装置にアクチュエータを組み込んででも剛性を高くすることができるため、高精度な位置決めが可能である。また、大トルク、小型の要求にも対応することができる。したがって、特に高精度な位置決め性能、大トルク、小型が要求される産業用ロボット、半導体関連機器、フラットパネルディスプレイ搬送装置などに、好適に利用することができる。

駆動ユニットを備えた機械構造

特許第 5467349 号

産業用ロボットとしては、多自由度（6 自由度）の位置、姿勢制御を実現すること、かつ平面内を自由に移動できることが望まれている。さらに重量が小さくても大きな力が出るものが望まれている。力を分担して受け持つ新たな機構によりこれを実現して、上記課題を解決した。

2

技術テーマ

マイクロバブルを利用したメッキ排水処理方法およびその方法に用いられるメッキ排水処理用薬液

特許第 5560447 号

メッキ工場排水中に含有する無機・有機の化合物、それらのイオン物質、同浮遊懸濁物質粒子を新規薬剤を用いて前処理し、続いて、微小気泡と接触させて浮上分離させ、同排水中から効率的に除去する方法。

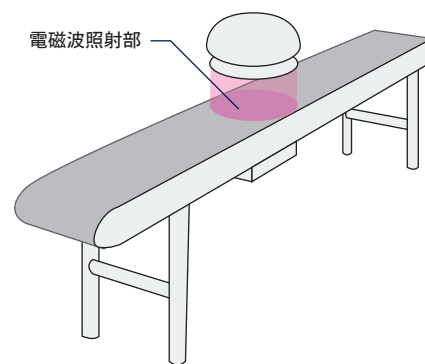
3

技術テーマ

潤滑剤および SRT 材料

WO2017/171071

ポリマーブラシを用いた低摩擦材料：軸受、シール、ガイド等の機械部品の表面に適用し、潤滑性や低摩擦性を付与できる。これまでの技術では困難だった強靱性と低摩擦性を両立し、機械製品の長寿命化・省エネ化に貢献する。※多数の原子団（モノマー）が結合（重合）してできた巨大な分子を高分子（ポリマー）。高分子を材料表面から成長させ、ブラシ状の薄い膜状にしたもの。



4

技術テーマ

特許第 6370662 号

異物検出装置及び異物検出方法

テラヘルツ波を用いて、粉体中の異物を検出する技術を用いた異物検出装置。搬送部材の上方から、粒子の平均粒径と同等又は当該平均粒径よりも長い波長の電磁波を照射し、前記粒子群及び前記搬送部材を通過した電磁波を検出する。検出値に現れる変化に基づいて、前記粒子群の中の異物の有無を判定する。

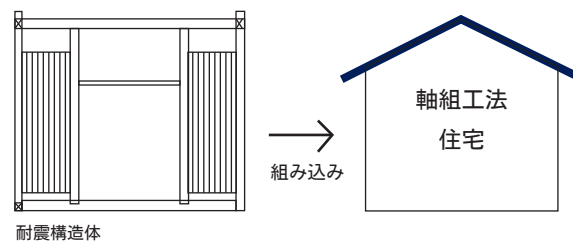
5

技術テーマ

特許第 5658572 号 特許第 5166217 号

耐震構造体及びこの耐震構造体が組み込まれた耐震家屋

家屋の耐震性を向上させるために壁を補強する耐震構造体および耐震構造体が組み込まれた耐震家屋。左右の柱の間に 3 分割され、3 分割された補強壁のうち、左の分割補強壁を左の柱に固定する固定具と、右の分割補強壁を右の柱に固定する固定具と、中間の分割補強壁を左の分割補強壁と右の分割補強壁とにそれぞれ固定する固定具を備える。



※イラストはイメージです

耐震構造体および耐震家屋

特許第 5658572 号

軸組構法によりすでに完成した家屋の耐震性を向上させるために壁を補強する耐震構法。複数の角材を並列させ、この角材を接合する際に、I 字状の金具（もしくは嵌合ピン）を、隣り合う角材の間に食い込ませる（挿入させる）ことで、隣り合う角材同士で発生するせん断力を低減させる効果

6

技術テーマ

特開 2019-127818

土砂災害予測装置、コンピュータプログラム
土砂災害予測方法及び地図情報

土砂災害の発生位置予測システム。従来のシステムでは、評価が判読者個人の経験に依存していたが、本システムでは標高データを活用して土砂災害の発生位置予測と発生リスクの定量評価を行うことができる。

斜面崩壊予測方法および斜面崩壊予測装置

特許第 6450129 号

実行雨量をもとに、観測地点のそれぞれの土地環境を考慮した、見逃しの少ない斜面崩壊予測システム。観測地点の最新の降雨／地下水位データを採用することで、予測精度の更新が可能で、崩壊タイプの予測も可能である。

リアルタイム浸水ハザードマッピングのための
現地情報同化方法及び装置

WO2018/116958

実行雨量をもとに、観測地点のそれぞれの土地環境を考慮した、見逃しの少ない斜面崩壊予測システム。観測地点の最新の降雨／地下水位データを採用することで、予測精度の更新が可能で、崩壊タイプの予測も可能である。

技術テーマ情報をより詳しくご覧いただくには

特許情報プラットフォーム「J-PlatPat※」にて、記載されている特許番号（特許第〇〇〇〇等）を入力・検索することで、技術内容の詳細をご覧いただけます。

J-PlatPat



※独立行政法人工業所有権情報・研修館（I N P I T）が提供する「知的財産権検索システム」